

# SS JOURNAL

-sustainable support-



忍者ねこカフェ

猫影

Schanze!



人も猫も笑顔になれる

忍者ねこカフェ

《猫影》

OPEN



## 猫影について

この度、岐阜市岩地（長森駅より徒歩5分）の地に保護猫カフェ「猫影」をオープンさせていただきました。2月1日のオープンから連日、お客様にお越しいただいております。本紙面でも何度か書かせていただきましたが、「猫影」は、就労継続支援B型事業所「シャントエ」が運営してまいります。精神障害・発達障害のある方が就労支援の訓練として「猫影」の運営を行い、「猫影」の売上は、一部経費を除き、シャントエに通う利用者さんの工賃（報酬）になります。利用者さんが綺麗に整えた、和風の落ち着いた店内でゆったりと猫と暮らす空間をお客様にお楽しみいただく。そんな「人も猫も笑顔になることができる」猫カフェを目指しています。

## 猫影にいる猫たち

「猫影」の猫（忍者猫）たちは、猫の幸せを願い日々奮闘する保護猫活動家（提携保護猫団体）さんから引き受けをしています。保護猫活動は、命のリレーです。「猫影」は命のリレーに参加し「幸せのバトン」を里親さんにお渡しする役目も担っています。活動家さんのおうちでどんなに馴れていた子も、いざ「猫影」に来てみたら心を閉ざしてしまったり、怖がつてなかなかケージから出て来られない子、毎日、シャー！と「怖いから寄ってこないで」という子もいます。私たち

スタッフは、「新しい場所や環境が不安になったり、怖いと思ってしまうことは、人間と一緒だな」と感じることもあります。そして日々、お世話をしつづつ心を溶かしていきます。その成果もあり、スリスリっとしに来してくれる瞬間に喜び、スタッフ、利用者さんと皆で喜びを分かち合い、猫たちの成長を見守っています。そして、いつかその子だけの家族に出会う日まで、活動家さんたちからお預かりした大切な命をお世話していきたいと考えています。

## 人も猫も大切にできる場所

「生きにくさ」と戦うのは人間だけではありません。「猫影」にいる猫たちもそれぞれが悲しいバックストーリーを持ち、今、私たちのもとにいます。作業の中で利用者さんが生きがいを見つけて笑顔を見せていただけたこと。毎日、猫のためにシャントエに行こうと思ったださる気持ちを大切に、猫のお世話をすることで自身の存在を社会へ繋げていただけるようスタッフ全員でサポートしていきます。是非、猫に癒され、保護猫の存在を知っていただければ嬉しく思います。そして、「保護猫」というワードを広めることも、猫たちを殺処分から救い、猫の問題の先にある人間の問題「環境」「福祉」「教育」「経済」の解決に繋がっていきます。「猫影」でお待ちしております。（牧野麻記）



## 2022年一般就職者 過去最多の16名達成！ 新規ご利用者様募集中

2015年10月に開所した『就労移行支援事業所ノックス岐阜』。2022年、一般企業への就職者数は過去最多の16名となり、開所から約7年半で延べ91名が一般企業に就職されました。昨年の定着率（就職後、半年以上就労を継続している人）は8割以上です！「気軽に相談できる人がほしい」「就業面だけでなく生活面の相談もしたい」等、就職後もノックス岐阜の支援を希望される方が多く、就職後も安心してサポートが受けられる体制を整えています。2018年10月より開始した『就労定着支援事業』においては、2023年2月現在26名の方が利用されています。

「ノックス岐阜は、なぜそんなに多くの就職者を輩出できるのですか？」と聞かれることがあります。それは、支援員一人一人が「働きたい」と願う利用者さんの声を大切に、型にはめた支援ではなく、その人に寄り添ったオーダーメイドの支援を提供し、利用者さんが納得できる働き方を一緒に見つけていくから。なにも特別なことはしていません。利用者さんとスタッフの真っ直ぐな思いが積み重なり、この結果に結びついているのだと思っています。

この1年間で16名の就職が決まったことから、ただいま新規利用者様を募集中です！ご本人はもちろん、就職活動に悩んでいる人がいらっしゃいましたら是非ノックス岐阜をご紹介ください。（村瀬植二）

## B型事業所 × 伝統工芸を支える作業

アリーでは、開所当初より、利用者さんが地域と一緒に活動をする中で、仕事へのやりがいを感じていただけるのではないかと、岐阜の「伝統工芸」に携わるお仕事を請け負ってきました。これまでアリーでは、岐阜提灯の部品作りやたとう紙（お着物の包み）、美濃和紙を使用した雑貨・アクセサリー製作などの作業を行っていましたが、今年度より、新しくひな祭りに飾る「ぼんぼり」を作る作業と、岐阜和傘の骨を揃える作業をいただきました。

企業様や骨職人の方からお声がけをいただいた際に、「アリーさんでは手先の器用な方がいらっしゃると聞いて、お願いできないかと思いました。」と仰っていただきました。アリーはものづくりの作業が多いため、「作るのが好き」「細かいものが得意」「もくもくとやる作業が好き」という利用者さんが多くいらっしゃいます。そういったアリーのこれまでの仕事ぶりが地域に広がり、お声がけをいただけたことに、アリーの利用者さんの頑張りへの感謝の気持ちと、嬉しい気持ちでいっぱいです。

作業をスタートするときは、利用者さんが直接企業の方や職人の方からレクチャーを受ける機会もあります。ただ仕事を請け負うだけでなく、地元の方や企業様と直接交流を行うことで、アリーという存在が地域に広がり、もっと地元に関わることができるのではないかと感じています。これからも利用者さんとともに地域に貢献ができるよう、このやりがいあるお仕事を頑張っていきたいと思います。（岡島絵美）



# 若者 & ダイバーシティ就労支援

## 【ぎふキャリア・BASE】～美殿町からスタートした2年目～

ぎふキャリアの2年目は、2022年4月、岐阜市美殿町の矢沢ビル3階へ移転しスタートしました。「人、社会とつながりたい」と願うぎふキャリア登録者は30名を超え、就職者は4名、現在15名程がぎふキャリアプログラムに取り組んでいます。働く一歩である「単発バイト」を5回実施した他、インターンシップ、ミニ講座、ぎふキャリアパートナー企業様の職場見学ツアーを行いました。企業見学に参加した若者からは、職場の雰囲気を感じ、働く社員のお話から「仕事内容を重視する選び方や、仕事をした先にどんな目的を設定するかなどを学ぶことができました。」と感想をいただきました。また、外出機会になり得ようサードプレイスを開設し、社会的孤立にならないよう居場所支援を行っています。もう一つの居場所支援であるBA-SEも2年目を迎え、同世代の人たちと交流したいというニーズに応えた場を提供しています。2023年3月までは月・木の13時～17時の開所でしたが、4月からは月・金の開所となります。プチボランティアアワーでは社会との接点を、ミニ講座ではちょっとしたワクワクを、これからも提供してまいります。（柘植麻奈美・三石裕美）



## ITの仕事体験 プログラム

ITの仕事体験プログラムでは、WEB制作やプログラミング等のITスキルを学んだり、AI学習データ作成を行っています。現在、小学校ではプログラミング教育が義務化され、ITスキルはこれからの社会にとって、無くてはならないものとなってきました。さらにAI技術の向上により、ITの仕事は細分化され、需要は増えていく一方です。そこで、「PCに興味はあるが仕事にする自信はない」「そもそもITの仕事って何があるの？」などの疑問を持つ若者に対して、ITの仕事幅広く体験してもらうために本プログラムを行いました。特にAI学習データ作成では、サステナブル・サポートが登録者をアルバイトという形態で雇用し、給与を支払いました。「自分でお金を稼ぐ」という体験は、本や講座よりダイレクトに「働く自信」に直結すると考えています。将来的に自身の望む「働く」を実現し、より良い人生を送ってもらいたいという想いで行ってまいりました。本プログラムは2月末を以って一旦終了しますが、ITを学ぶ機会は今後も提供していきたいと思っています。（川合祐輔）

2022年9月2日より始まったワークダイバーシティモデル事業も半年が経ちました。2月15日時点で8名の方が利用開始し、WEBサイト制作に向けたライティングの勉強や、イラスト制作、清掃活動、PCの基礎トレーニング、ビジネスマナー学習や自己理解などに取り組まれています。利用者の皆さんとは定期的に面談を実施し、就労に向けての課題を整理し、次のステップに向けて目標を立て、それを意識しながら訓練に取り組んでいます。訓練の中でわからない事があった時は、自分で調べて勉強するなど自主的に取り組む姿も見られるなど、訓練を通して「成長している」「自信がついてきている」と振り返る方も増えてきています。またダイバーシティ就労支援拠点での支援員とのかわりの中で、「安心して相談できるようになり、心身が安定した」との声も聞かれました。就労への不安や悩みを抱えている方へ、お一人で抱えずお気軽にご相談ください。（加藤真由美）

## WORK! DIVERSITY PROJECT In GIFU



## キャリア支援プログラム キャリプロ

参加学生の皆さんに、働くための準備として「コミュニケーションプログラム」や「しごと体験プログラム」、サークル活動として「アナログゲーム大会」や「パワースポット巡り」などを実施しています。1対1や1対複数のコミュニケーションの違いや、伝え方、聞き方など普段意識したことのないコツをお伝えし、実践する機会を作っています。色々な話題から、参加学生さんの今まで知らなかった一面をみられる良い機会にもなっています。「思ったより簡単に、上手く伝えることが出来ました」と感想をもらったときは、スタッフも笑顔になります！（三ツ口和美）

SSの…

フクシの…

現 場

か ら

# Staff Talk!



## Schanze! NEW STAFF!!

「保護猫活動×障害者支援」今まで聞いたことがなかった活動が始まることにワクワクしています。

朝は猫たちにご飯をあげることから始まり、その後利用者さんと猫部屋の掃除、ケージ掃除、猫のトイレ掃除、カフェの掃除、開店準備などを猫に見守られながら行い、午後からは忍者ねこカフェのスタッフとして運営をし、閉店後はまた猫たちのお世話をしています。毎日忙しく動くスタッフですが、猫・お客様・利用者さんのおかげで一日一日が新しく、新鮮な毎日を送れていることに感謝しています!! (清水)

2022年10月に一般社団法人サステナブル・サポートに入職、2022年11月1日に就労継続支援B型事業所シャンツェが開所、2023年2月1日に忍者ねこカフェ猫影がオープンしました!

人生で初めて福祉業界に足を踏み入れ、この四か月間、利用者さんと関わりながら、支援員として勉強の日々を過ごしています。まだまだ学ぶことが多くて半人前の私ですが、シャンツェと猫影が、保護猫・利用者さん・お客様・そして、一緒に働くスタッフにとって、居心地の良い空間になったら良いなと思っています。ぜひ、忍者猫たちに会いに来てください🐾 (ゴドジャリ静)

## 公開研修 **がんサバイバーの就労支援**

一般社団法人仕事と治療の両立支援ネットブリッジ 服部文代表理事を講師に迎え、「がんサバイバーの就労支援」をテーマにした公開研修を開催いたします。障害福祉だけに限らず、多様な生きづらさを抱える方のための包括的な就労支援を目指し、学びの機会といたします。地域一体となって「ダイバーシティ就労支援」が行える一助となればと企画させていただきました。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和5年3月24日 14:00～15:30

参加費：無料 | 定員：30名

申込方法：右記QRコードからお申し込みください。

参加方法：オンライン

\*参加希望者には、配信用URLをお送りします。なお、録画配信は予定していません。



Sustainable Support

一般社団法人サステナブル・サポート

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階

代表TEL：058-216-0520 代表MAIL：info@sus-sup.org



■就労移行支援事業所 就労定着支援事業所 ノックス岐阜

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階

TEL: 058-215-1931 MAIL: knocks@sus-sup.org



■就労継続支援B型事業所 アリー

〒500-8008 岐阜県岐阜市玉井町36番地1

TEL: 058-201-5990 MAIL: alley@sus-sup.org



■キャリアプロ/ BA-SE/ ぎふキャリア

※実施場所はお問い合わせください。

TEL: 070-5579-7747 MAIL: career-pro@sus-sup.org



■就労継続支援B型事業所 シャンツェ

〒500-8225 岐阜市岩地2丁目20-20

MAIL: schanze@sus-sup.org